

ひとりぼっちをつくらない地域づくり

社協だより

No.236 2016 5月

平成28年度 新規事業

出前します

認知症サポーター講座講座



会合で、自治会で、ご希望のところがあれば、キャラバンメイトの資格を持つ職員がおうかがいし、お話をさせていただきます。認知症に対する正しい知識を普及することで在宅介護者への応援につながると考えます。



VOICE

ご存知ですか「2025年問題」。

第一次ベビーブームに生まれた世代が75歳以上になり、高齢化率30%超の「超高齢社会」がやってきます。(約5人に1人が75歳以上) それにともない、認知症を含む、要介護者や要支援者の数も増えることは安易に予想されます。認知症は、特別な病気ではありません。誰もがなる可能性のある認知症について、学んでみませんか。

職員募集

介護職員 (パート)

【資格】 ホームヘルパー2級以上、普通自動車運転免許
 【時間】 8:30~17:15 (時間・曜日応相談)
 【時給】 900円
 (試用期間3か月は時給850円、処遇改善手当有、要件を満たす場合に社会保険有)
 【事業所】 ひなたんば小規模多機能ホーム

●勤務地●

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古5141番地
 在宅サービスセンター

●問合せ●

下記、稲美町社協 (079-492-8668) まで

看護職員 (パート)

【資格】 正・准看護師免許、普通自動車運転免許
 【時間】 9:00~16:00 (週2~3日程度、時間相談可)
 【休日】 土日祝、年末年始
 【時給】 1,500円
 【事業所】 療養通所介護事業所ひだまり畑

介護職員 (パート)

【資格】 資格不問、あれば尚良し
 【時間】 9:00~16:00 (週2~3日程度、時間相談可)
 【休日】 土日祝、年末年始
 【時給】 ①無資格者 820円
 ②ヘルパー2級以上の有資格者 900円
 (試用期間3か月は850円)
 【事業所】 療養通所介護事業所ひだまり畑

編集発行/問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
 TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
 (社協事務局 開館時間) 月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

ボランティアページ no.130

VOICE

善意銀行では、皆さまの「何か役に立つことをしたい」というあたたかいお気持ちを金銭や物品という形でお預かりしています。

善意の預託ありがとうございました

(平成28年3月受付分)

	氏名(敬称略)	金額	内容
金銭寄附	稲美町軟式野球協会	¥15,589	寄附
	稲美町商工会 青年部	¥63,300	寄附
	加古小学校	¥6,000	寄附
	匿名	¥1,000	寄附
	有馬 昌史	¥200,000	粗供養
	氏名(敬称略)	物品	内容
物品預託	和田 則行	車いす2台	寄附
	大西 成己	米27kg	寄附
	匿名	書損じ葉書50枚	寄附



加古小学校より
 アルミ缶収集の収益から毎年のご寄附ありがとうございます。

VOICE

オープンかふえは、どなたでもお越しいただける場所です。

皆さまからの福祉会費で実施する事業です

社協オープンかふえ

5/13(金) コミュニケーション麻雀

6/ 3(金) トライやるかふえ

(トライやるウィークに合わせて第1金曜日に開催します)



▲3月 二胡の演奏会

と き) 原則第2金曜日 10:00~11:30
 ところ) 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室
 利用料) フリードリンク 100円 (お茶菓子付)

♪我が家のスマイル リレーでつなごう♪

スマイルバトン

NO.70



花田 瑠依ちゃん(5歳)

笑顔いっぱい
 元気に育ってね

わだい

平成27年度 福祉講演会

「発達凸凹と生きづらさ」

3/18(金) 稲美町コミュニティセンター
 講師/広野ゆい氏 参加者121名



発達障害は、生まれつき脳の発達が通常と違っており、外見からはわかりづらく、個人差が大きいことがあります。ですが、周囲からの理解を得て成長した人の中には、症状が目立たなくなる人や、能力の凸凹をうまく活用して社会で活躍する人もいます。

お互いを理解しようとする環境(=ひとりぼっちをつくらない地域)は、ハンディの有無に関わらず誰もが暮らしやすい地域。そんな地域づくりを目指しませんか。

~善意銀行で購入させていただきました~

新しく歩行器と歩行車を購入いたしました。歩行車は、「購入前に試してみたい」という方に短期(1か月迄)でお貸しいたします。



社協のつばやき

今月で誕生日を迎え、平均寿命的にはいわゆる「人生の正午」を迎えます。この時期には若い時代を振り返って再評価すること、それまでの人生で不満が残る部分を修正すること、新しい可能性を試してみること、人生の午後に入るにあたって生じてきた問題を見つめることが大切だそうです。心なしか朝日がまぶしく、夕日に深みを感じる今日この頃です。(TS)

編集発行/問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
 TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
 (社協事務局 開館時間) 月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

オープンかふえ 原則毎月第2金曜日 10時~11時30分 障害者ふれあいセンター フリードリンク100円
 善意銀行 随時 福祉会費 毎年6月 共同募金 毎年10月1日~12月31日 歳末助け合い募金 毎年12月 いつもあたたかいご協力ありがとうございます

法律相談 原則毎月第2木曜日13時30分~15時30分 障害者ふれあいセンター 予約要(先着4名) 079-492-8668まで
 心配ごと相談 原則毎月第1・3・4木曜日13時30分~14時30分 予約不要(第1木 総合福祉会館(第3木)母里福祉会館(第4木)障害者ふれあいセンター)

稲美町社会福祉協議会は、「ひとりぼっちをつくらない地域づくり」を推進しています

(※1) 福祉会費で行います

- 心配ごと相談
- 認知症を学ぶ会
- ボランティア啓発事業
- 給食サービス事業
- 生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい
- その他様々なサービスに係る維持経費 など
- 法律相談
- 介護者の会
- 福祉委員研修事業
- オープンかふえ（様々な方の居場所事業）

(※2) 善意銀行寄付金で行います

- 緊急生活支援事業（生活資金）
- 生活にお困りの方への応援
- 粗供養を頂いた方へ初盆のお供え
- 車いすなどの福祉用具の購入
- 災害見舞金
- 将来にわたって安定的にサービスを提供するため福祉事業基金に積立 など

(※3) 共同募金で行います

- 社協パンフレットリニューアル（新）
- 緊急生活支援事業（生活用品）
- ボランティアへの助成金
- 障害者団体への助成金
- 福祉教育事業
- 広報紙（社協だより）の発行
- 社協福祉ボランティアまつり
- 傾聴ボランティア講座
- 福祉ネットワークモデル事業
- 夏休みボランティアスクール
- 保育園への助成
- 福祉用具貸出事業
- 特別支援学校・特別支援学級修学旅行助成
- 聴覚障害者交流会
- 視覚障害者交流会
- 手話初級教室
- 地域でお困りの方への助成金
- 災害見舞金
- 母子・父子家庭入学祝

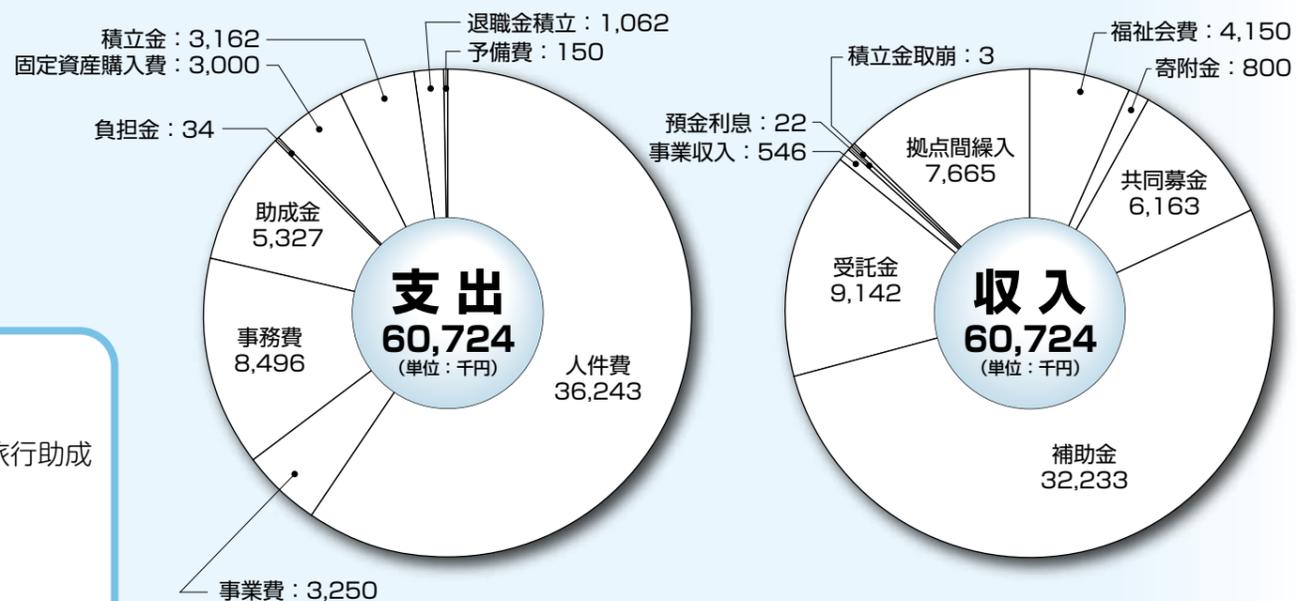
赤い羽根共同募金の配分金から、母子父子家庭のお子様にささやかではございますが小学校ご入学祝いを贈呈しております。該当される方は、下記の書類を持参の上、稲美町社会福祉協議会事務局（稲美町加古4369-3）までご来所ください。

【受付日時】
5/6（金）～20（金）8：30～17：00まで（日・祭日のぞく）

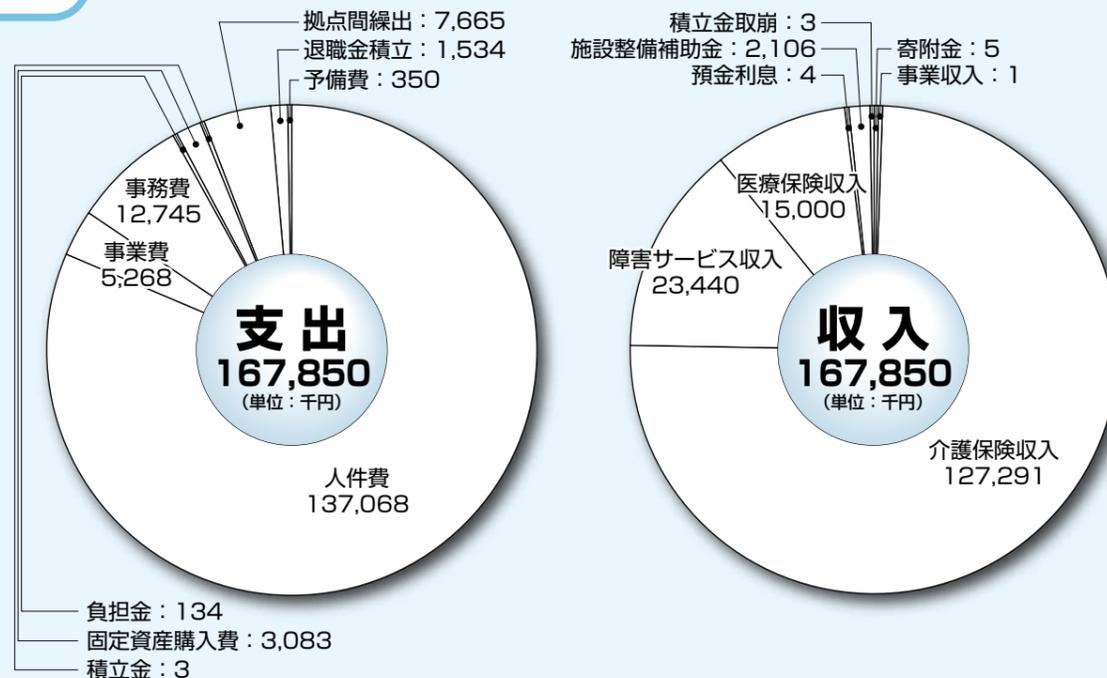
- 【持参物】
- ① 母子父子家庭であることを証明するもの（児童扶養手当証書 ※受給されていない方は住民票等）
 - ② 平成28年度入学されたことを証明するもの（お子様の年齢が確認できるもの等）
 - ③ 受取のための印鑑（認印可）



平成28年度 地域福祉拠点区分予算



平成28年度 介護サービス拠点区分予算



■ほっとファミリー(認知症を学ぶ会) 原則毎月第4木曜日10時～12時 障害者ふれあいセンター ■さくら草の会(介護者の会) 原則毎月第4金曜日10時～12時 障害者ふれあいセンター
■介護相談・認知症相談 相談随時 ますはお電話ください(月～金 9時～17時 祝日除く) 079-4409218(779まで)

■相談支援事業所(町内在住の障害をお持ちの方の自立支援について) 相談随時 ますはお電話ください(月～金 9時～17時 祝日除く) 079-2228993(620まで)
■生きづらさを抱える成人をもつ親のつどい 原則毎月第2水曜日10時～12時 障害者ふれあいセンター